

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-82875

⑬ Int. Cl.⁵ 識別記号 庁内整理番号 ⑭ 公開 平成3年(1991)8月23日
 F 02 M 69/00 3 1 0 U 7515-3G
 29/04 3 1 0 A 7312-3G
 69/00 3 1 0 P 7515-3G
 69/04 R 7515-3G
 7515-3G F 02 M 69/00 3 5 0 U
 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 燃料噴射式内燃機関における吸気装置

⑯ 実 願 平1-144012

⑰ 出 願 平1(1989)12月12日

⑱ 考 案 者 海 老 信 広 大阪府池田市桃園2丁目1番1号 ダイハツ工業株式会社
 内

⑲ 出 願 人 ダイハツ工業株式会社 大阪府池田市ダイハツ町1番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 石井 暁夫 外1名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

シリンダヘッドに、吸気ポートを、当該シリンダヘッドの一側面からシリンダヘッドの下面における燃焼室に向つて下向きの湾曲状に形成する一方、該吸気ポートに対する燃料噴射弁を、当該燃料噴射弁からの噴射燃料の方向が前記吸気ポートの燃焼室に対する開口部に向かうような姿勢で取付けて成る燃料噴射式内燃機関において、前記吸気ポート内のうち前記燃料噴射弁の燃料噴射位置よりも下流側の部位に、前記湾曲状吸気ポートに沿つて湾曲する断面翼型に形成した複数枚の整流板を、吸気ポートにおける湾曲半径の内側から外

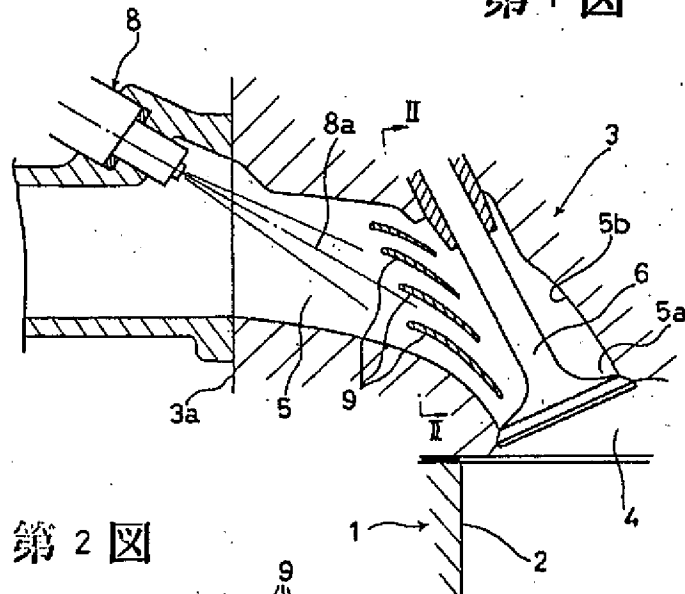
側に向つて適宜間隔で配設したことを特徴とする燃料噴射式内燃機関における吸気装置。

図面の簡単な説明

図面は本考案の実施例を示し、第1図は縦断正面図、第2図は第1図のII-II視断面図である。

1……シリンダブロック、2……シリンダボア、3……シリンダヘッド、3a……シリンダヘッドの一側面、4……燃焼室、5……吸気ポート、5a……吸気ポートの燃焼室への開口部、6……吸気弁、7……吸気管路、8……燃焼噴射弁、8a……燃料噴射弁の軸線、9……整流板。

第1図



第2図

